



## 特集:

- ・「るぷらん」  
経過報告
- ・「とれいる」  
活動報告
- ・「くーおん」  
活動報告
- ・「こるおれ」  
活動報告



## 最新ニュース:

年末にあたり  
理事長挨拶

- 1 「とれいる」  
活動報告
- 2 「くーおん」  
活動報告
- 4 「こるおれ」  
活動報告
- 5 「座談会」  
報告
- 7



## 年末に当たり、理事長よりご挨拶

令和6年度、気忙しい年度明けとなりました。4月に障害福祉サービス等報酬改定が施行され、①障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり、②社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細やかな対応、③持続可能で質の高い障害福祉サービス等を実現のための見直しという3つの基本的な考え方をもとに取りまとめられました。当法人の事業所の『とれいる』と『こるおれ』の属する放課後等デイサービスや児童発達支援では、基本報酬の時間区分の創設があり、サービスの提供時間に合わせた報酬単価と各サービスによる細かな加算が設けられました。運営基準は、5領域を含めた総合的な支援の義務化ということで、療育スケジュールの見直しや、個別支援計画の大幅な見直しを法人・各事業所で行いました。今回の改定により、法人として事業を継続していくためには、いかに、戦略的に法人の特色を生かし、時代のニーズに適応したサービスを提供していくか、またいかにより煩雑になっ

ていく業務を効率的に行っていくかを考えざるを得ない時代となってきました。「とれいる」の10周年を通過点として、地域に根付く法人として、私たちは成長を続けていかなければならないのです。設立当初からの、法人の基本理念”障がいの有無にかかわらず、すべてのこどもたちの社会生活を生き抜く力を育て、みんなが生き生きと生活できる地域社会の構築を行う“の後半、地域社会の構築のフェーズにいよいよ入りました。4月からの、相談支援事業部門新設、また、令和7年度には成人部門への参入を予定しています。事業が発展していくためには、なにより人材が必要です。

これからの法人の発展には、会員のみなさま一人一人の知恵やお力を貸していただくことが必要です。これから尚一層、会員の皆様のご理解、助言(アイデア)、ご意見(叱咤激励)、ご支援(皆さんの得意分野を法人の力に！)をくーおんに注いでください。次の一步にあゆみを共にすすめましょう！！

理事長 山下 貴子

## 〈相談支援事業るぷらんの経過報告〉

令和6年4月より、“るぷらん”が開設されました。当面は「障害児相談」のみ行っていく予定です。(対象 概ね0歳～18歳)現在は、相談支援専門員 1名 体制(12月より非常勤相談員 1名増員)、11月1日現在の利用者数 34名(内とれいる・こるおれ利用者 20名)となっています。相談支援の業務は、適正な福祉サービスの利用と、関係機関との連携をスムーズに行い、サービス利用者のこどもたちの生活環境を整え、より成長しやすい

地場をつくることだと思っています。直接支援の事業所よりも長いお付き合いになる相談員として、ご家族に寄り添う支援を行っていきたくと思っています。

※10月より、要医療児者支援体制加算(I)行動障害支援体制加算(II)を算定させていただいています。

※現在セルフプランの利用者の方で、相談支援を検討されている方は、各事業所スタッフにお問い合わせください。

## ☆ 各事業所の活動報告 ☆

### とれいる

#### ☆とれいる10周年☆

とれいるは令和6年6月で10周年を迎えることが出来ました。これを記念して、6月22日にOB会と記念パーティー、6月29日にはOBの保護者の方との保護者会を行いました。

OB会には総勢21名の卒業生が参加しました。午前中は身体クラスに所属していた子が来てくれました。とれいるで過ごしていた頃と変わらない様子を見て懐かしい気持ちになったり、大人になった姿に驚いたりしました。午後は中高生のクラスに所属していた子が来てくれました。就労している子や学校に通っている子、グループホームで生活している子などそれぞれの進路先で頑張っている様子を感じることが出来ました。またとれいるではおなじみのUNOや人生ゲームで、高校生の頃に戻ったかのように楽しそうに遊んでいました。夜はお世話になっている事業所の方やボランティアで来てくださっている方をお誘いし、10周年記念パーティーを開催しました。



理事長や管理者の挨拶、10年分の活動をまとめたスライド

ショーなどを行いました。29日のOBの保護者会では8名の保護者の方が参加してくれました。子どもが学生だったころとは違う苦労や手が離れたからこそできる楽しみなど様々なお話を聞くことができました。

現在、在籍している方には、10周年の記念品としてエマーゼンシーボトルをお渡ししています。災害時に役立つものが入っているボトルで、もしもの時の備えに使えるものとなります。

OB会や保護者会は初めての試みでしたが、卒業生のその後を知れるいい機会となり、スタッフもとても嬉しく思います。今後も節目の時期に開催したいと思っています。



## とれいる夏休みの活動報告

### ～小学生お楽しみ会～

7月24日、26日、27日は小学生のお楽しみ会でした。テーマは『オリンピック』です。毎年恒例のかき氷を食べ、開会式を行います。開会式では聖火ランナーに扮したスタッフが登場し、盛り上がりました。制作はやり投げのやりを傘袋で作ります。作ったやりを投げてカゴに入れるゲームなのですが、これが思いのほか盛り上がり、沢山練習してよく狙って投げていました。他にもピクトグラムのマネっこゲームや国旗ビンゴを行い、最後は表彰式でメダルをかけられ、嬉しそうな子ども達でした。

### ～中高生カラオケ～

7月20日、23日は中高生のカラオケでした。午前中は手作りの大きなリバーシをチーム戦で行いました。どの子どもとてもよく考えていて、なるべく取られないところに置こうとしていました。午後はお待ちかねのカラオケへ。他の子が歌っているときもダンスや合いの手を入れて盛り上がり、とても楽しく過ごしました。



### ～岩井キャンプ～

8月11日、12日は岩井海岸へ中高生とキャンプに行きました。天気も良く、1日目は海に行きました。どんどん海へ入っていく子が多く、波を感じたり、水を掛け合ったりして遊びました。夜ご飯後は室内でレクをしました。中学生チームと高校生チームに分かれ、リバーシとピクトグラムのまねっこをしました。負けず嫌いの子も多く、楽しみつつも全力でレクを行っていました。

夜は花火をしました。花火を初めてやる子もいたようですが、きれいな花火に夢中でどんどん花火をやる子や線香花火をのんびり楽しむ子もいました。最後には噴出花火をみて盛り上がりました。



2日目は朝の海に散歩に行き、その後はフェリーに乗りました。フェリーは久里浜まで行き、また浜金谷へ戻ってくるコースでした。フェリーの外で風を感じたり、アイスやかき氷を買って食べたり、寝てしまったりとそれぞれの時間を過ごしているようでした。民宿がとても良い所でご飯もおいしく快適に過ごすことができました。

また来年もキャンプに行きたいと思います。

### ～夏休みプログラム～

今年の夏休みプログラムは1週間ずつ野菜スタンプ、水遊び、絵の具遊び、小麦粉粘土を行いました。野菜スタンプは夏休みプログラムの恒例となっていますが、野菜を切り、絵の具を付けて画用紙にスタンプしていきます。



紙の端まで隙間なくびっしりスタンプする子やきれいに並べてスタンプする子など個性があふれていました。野菜の感触やにおいも感じられていたら嬉しいです。



水遊びは公園にでて水鉄砲や水風船で遊びました。水を掛け合ったりして盛り上がりました。絵の具遊びはビー玉に絵の具を付けて、画用紙の上を転がして遊びました。初めての試みでしたが、ビー玉が転がっている様子を見て楽しむ子や、色が混ざっている様子を楽しむ子など様々な様子が見られました。小麦粉粘土は小麦粉に水や食紅を入れ、よくこねて自分で粘土を作りました。力を入れて根気強く粘土をこねていました。できた粘土をお友達と交換して色を混ぜたり、好きな食べ物やキャラクターの形を作ったりして遊んでいました。

### ～中高生社会科見学～

10月26日と11月2日は中高生とつくばエキスポセンターへ社会科見学に行きました。電車を乗り継いでエキスポセンターまで行き、昼食にサンドイッチを食べ、グループごとに館内を見学しました。

1階は体験できる展示が多く、シャボン玉の中に入ったり、鏡の世界に入ったりして楽しみました。2階はより科学的な展示が多く、宇宙やナノテクノロジーの世界を見学しました。科学を楽しく体験できるゲームもあり、子ども同士で対戦して盛り上がりました。そして目玉はロケットの展示です。本物のロケットの大きさを感じながら、写真を撮りました。2日は生憎の雨であまりロケットを見られませんでした。普段とは違う一日を体験できたのではないかと思います。





## くーおん体操教室(こるおれ放デイ)

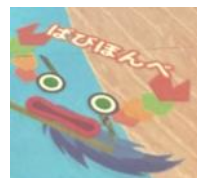
### 4月 高学年自然体験～三番瀬海浜公園～



高学年 1 回目の自然体験は三番瀬海浜公園に行ってきました。午前中は海で貝殻探し。

潮干狩りは次の週からだったため少し残念ではありましたが、子どもたちは貝殻🐚を探したり、ヤドカリやカニを見つけ興奮する姿がみられました。午後は施設内で海にまつわる体験やクイズに参加。木や貝殻を使って動くキャラクターを作るスペースでは個性豊かなキャラクターが沢山誕生していました。

海の満ち引きの観察をし、海や自然の不思議について沢山ふれる 1 日になりました。



### 6月 低学年自然体験～青葉の森～

低学年は千葉市にある青葉の森まで行って来ました。初参加の子も多く、ドキドキがスタッフまで伝わって来ました💖公園内では最初に生態園へ。グループに別れ様々にルートを散策。奥へ行くと野鳥観察舎があり双眼鏡で鳥を観察🔭。昼食後は博物館を見学したり、公園を散策。広場では走り回ったりみんなで「はないちもんめ」をして盛り上がりました♪

元気に動き回り、自然の中で様々な刺激を受けた 1 日でした。



### 7月 高学年キャンプ～館山～

7月 27・28 日で去年に引き続き館山に行ってきました。今年はいくーおんの高学年のみでの活動。猛暑の中沖ノ島まで歩きへとへとで宿泊先の〈館山リゾート〉へ。

お風呂でさっぱりしてから各班に分かれて夜ごはん作りに挑戦！

おにぎり班は大小さまざまなおにぎりを作り、焼きそば班は野菜のカットに挑戦🔪

沢山食べた後は片付けまで責任もってやる高学年、さすがですね👏

食後は花火🎆を楽しみ遊び疲れてすぐに就寝した子供たち。

翌朝は 5 時に起きる子続出でした😱

2 日目は今回の旅のメインの鋸山へ！ロープウェイで登り景色を楽しみ、地獄アイス🍧を食べて歯を真っ黒に染めている子もいました。その後買い物を楽しみフェリー乗船。外の景色を楽しみながらのご飯は格別。

帰りの電車はへととなみんなでしたがこの 2 日間よく歩きよく笑い沢山自然を感じたキャンプとなりました。



## 街探検



こるおれの小学校低学年を対象に、商店街のお店に協力をお願いして忍者修行をしながらミッションをクリアし、宝探しをする企画を行いました。暑い中、熱中症対策をとりながら無事にミッションをクリアし、宝物をゲットして大喜びのお子さま達でした。



## 8月 低学年キャンプ～手賀の丘少年自然の家～

今年は8月26・27日に手賀の丘少年自然の家へ行ってきました。

1日目 昼食→オリエンテーション→よく跳ぶヒコーキ→プラネタリウム鑑賞→夕食→キャンプファイヤー→入浴→就寝

2日目 起床→シーツ等片付け→朝食→カレー作り→伝言ゲーム→昼食(カレー)→片付け→くーおん体操教室にて解散

《よく跳ぶヒコーキ》製作はパーツを組み立てるところからチャレンジ。自分で色を塗りオリジナルの作品を完成。思ったよりも遠くへ飛び、曲がったりもするので子どもたちは大はしゃぎでした。

2日目の《カレー作り》ではエプロンなど自分で装着。各班に分かれ野菜の皮むきやカットに挑戦、みんな真剣に活動に参加しおいしいカレーが完成🍲たくさん食べた後は使った物を洗い、戻すところまで責任を持って行いその後は外遊びを楽しみました。去年参加した子どもたちも多くいる中で今回のキャンプ。去年と比べ色々な意味でパワーアップした子どもたちの成長に驚かされる事ばかりでした。



## こるおれ(児童発達支援)

こるおれは、11月現在29名の2歳から就学前のお子さまが利用しています。集団療育は主に月曜日から水曜日は午前療育、木曜日と金曜日は午後1時30分までのランチ療育を行っています。ランチ療育利用のご希望が多数あり、空き待ちの状態が続いていた為、12月より水曜日もランチ療育を開始する予定です。

午前中は公園散歩へ行くことが多く、滑り台では階段を小さな体で「よいしょ、よいしょ」と登り、風を受けて滑り降りるスリルを楽しんでいます。砂場で砂遊びをするお子さま、しゃぼん玉を追いかけているお子さまもいて、それぞれ好きな遊びを楽しんでいます。夏にはこるおれの前にプールを用意し、フィギュアすくいやマヨネーズの空き容器を水鉄砲にしてピューっと飛ばして遊びました。水が怖いお子さまにはタライを用意し、少しずつ慣れて「楽しい」と思えるように配慮しました。

その他に、月曜日から木曜日の午後、個別療育、ソーシャルグループ、運動グループを「こるおれ」「なないろ」「くーおん」にて行っています。個々のペースに寄り添い、保護者の方と相談しながら楽しい時間を過ごせるように取り組んでいます。



## 避難訓練



避難訓練習慣を設け、避難するときに被るヘルメットや防災頭巾を実際に触れて装着してみたり、避難リュックの中には何が入っているのかな？と一つ一つ取り出して確認しました。



実際に訓練を行ったのは1日だけでしたが、混乱することなく一時避難場所のブックオフの駐車場まで避難できました。

## 夏祭り



今年も恒例の夏祭りを行いました。焼きそば、ポテト、クリームソーダ、チョコバナナをみんなで作り、お店屋さんごっこをしたり、的当てや大人気のワニワニパニックなどを楽しみました。

## 法人全体研修



5月30日(木)この日はすべての事業所を休業させていただき【法人全体研修】をさせていただきました。各事業所のスタッフの顔合わせ・新年度のスタート状況の報告をし、その後は感染症対策・虐待防止・身体的拘束等の適正化・BCP・ハラスメント対策・安全対策等、多くの研修を1日かけて読み合わせ、意見交換をしました。

途中のランチタイム後には理学療法士スタッフの指導による「腰痛体操」がありました。普段から体力を使うスタッフが多いので、リラックスさせる方法やストレッチに関する質問にも多数答えていただきました。

体操でリフレッシュした後は、後半の研修に挑みました。法人の必要資料は、ホームページに掲載されています。



## 第 6 回座談会報告

9月10日(水)、高根木戸東町会会館にて第6回座談会を開催致しました。今回のテーマは『わたしの自分時間』。事前にお書きいただいたアンケートを拝見して、NPO法人くーおん会員の皆さま方の off の過ごし方の多彩さに、楽しいおしゃべりの時間を期待しながら当日を迎えました。

当日出席された保護者の方は11名。忙しい子育ての合間に、ほっと一息コーヒータイム、動画やドラマの鑑賞などが、自宅でもできる最も身近な息抜きです。隙間時間を楽しめるセルフネイル、体力増強の為にジム、疲れた体にマッサージなど、自分への小さなご褒美も素敵です。お子さまが幼児の頃には、なかなか自分に気持ちがあかなかつたと、パートタイムで仕事を始めた小学生のお母さんからの振り返りもありました。ようやく自分の好きなもの好きな服に囲まれて生活できるようになってきたそうです。お子さまが小さくても、保育園に預けて続けているお仕事が、何よりの気分転換になっているという方もいらっしゃいます。家庭から一歩外に出て外の空気を吸うことは、子育て中の親御さんにとっては大切な時間になっているようです。

環境の変化が苦手な就園前のお子さまと、勇気を出して行ってみたディズニーランドで、お子さまが思いの外楽しむことができ、入園料が無料の今のうちに、また行ってこようと楽しみに計画されている方もいらっしゃいます。お子さまが大きくなると興味が変わり、だんだん一緒にディズニーランドに行く機会は減ってしまいますが、ご安心を。お子さまを預けて、お母さま自身のお友だちと一緒に出かけられるようになってくる様子です。

今年の夏、家族で富士登山に臨んだという活動的なご家庭もありました。高尾山にお子さま方を誘った事がきっかけで、お母さまもジムに通って歩く力を鍛えながら備えた結果です。ジム通いはそれからも良い息抜きとして続いているそうです。

このような子育ての先輩からのお話は、先が見えない思いでいるこるおれのお母さま方にとっては、小さな明るい光になったのではないのでしょうか。

おはなしが進む中、お子さまの発達の心配や障害について、夫婦の間で同じ思いで共有することの難しさ、ご両親の親兄弟に理解してもらうことの難しさにも話が及びました。お父さんたちだって、それぞれ考えながら悩んでいることもあるはず。『くーおん父親の交流会』(お酒を飲み交わしながら?)などというものがあっても良いのではないかと提案もありました。子育ての大変さは、同じような状況にある仲間たちや、少し前に似たような経験をした人たちと分かち合う事でも、少しだけ軽くなるのかもしれない。良い企画が進んでいくことを願います。

おはなしが尽きないうちに予定の時刻になり、座談会は終了しました。また来年、皆さまとお話しできることを楽しみにしております。



## 特定非営利活動法人「くーおん」

〒274-0063  
船橋市習志野台 2-16-10  
TEL: 047-494-1358

E-MAIL: kuon@ae.auone-net.jp  
URL: <http://kuon2012.jp/kuon/>  
BLOG: <http://kuon2012.seesaa.net/>

### 「とれいる」 放課後等デイサービス 児童発達支援

〒274-0063  
船橋市習志野台 2-16-10  
TEL・FAX: 047-419-1643

E-MAIL: trail@ab.auone-net.jp  
URL: <http://kuon2012.jp/trail/>  
BLOG: <http://trail2014.seesaa.net/>

### 「こるおれ」 児童発達支援 放課後等デイサービス

〒274-0065  
船橋市高根台 6-19-24  
TEL: 047-494-5247

E-MAIL: coluore@ab.auone-net.jp  
URL: <http://kuon2012.jp/coluore/>  
BLOG: <http://coluore2019.seesaa.net/>

### 「るぷらん」 特定障がい児相談支援 特定相談支援

〒274-0065  
船橋市高根台 6-41-13-101  
TEL: 080-6960-5651

E-MAIL: rupuran03@gmail.com

## 会費のご案内

活動にご理解とご支援・ご協力をいただき、より充実した活動をしていきたいと考えます。ぜひ、くーおん-の活動への参加と、ご支援をお願いいたします。

入会希望される方は、別紙の申込用紙にご記入の上、事務局にお送りください。

【正会員】	年会費	5000円
【サポート会員】	年会費	3000円
【賛助会員】	一口	5000円

※正会員 …… くーおんの設立趣旨をご理解頂き、活動に参加して頂ける方。

※サポート会員 …… くーおんの活動を支援して頂ける方。

ボランティアの方には、機関紙などで活動状況をお知らせしたり、交流事業に参加していただけます。総会の議決権はありません。

※賛助会員 …… くーおんの活動を影ながら支援して頂ける方。機関紙などで活動状況をお知らせいたします。総会の議決権はありません。

Thank you



私たちの活動はたくさんのボランティアの方たちの協力をいただいています。通常クラスでのサポート、自然体験 3~5回、キャンプなどの多岐にわたり、活動していく上で欠かせない存在となっています。

これからも、小さい私たちの支えになっていただけますよう、よろしくお願い致します。

### 編集後記

今年の夏も9月18日、東京都心で最高気温が35℃以上となり、統計開始以来最も遅い猛暑日を記録。また、猛暑日が20日、真夏日が82日、猛暑日と真夏日は歴代2位となりました。皆さんも大変な毎日をご過ごされていたのではないかと思います。

この冬は温暖化とならず、ラニーニャ現象(寒冬になりやすい)ため、寒い日が多くなり、関東平野でも大雪になるかもしれないそうです。

風邪など引かないように、お互いに気をつけていきましょうね。  
(N.K)